



「モノ」の中に詰め込まれた愛や、つくりにの思いを大切に届けていきたい。
 員弁中学校3年 多田真由

中学校で前に立つ経験が多かったのをそれを生かし、頼られる存在になりたい。
 藤原中学校3年 中村俊人

環境問題が大きくなってきているので、節水、節電で環境に配慮したいです。色々な国や地域の人がこの問題に協力して解決して行きたいです。
 大安中学校3年 楠正希

「だれか」の心算る瞬間に出会える場所になりたい。
 大安中学校3年 楠正希

ばかしてたい。
 大安中学校3年 楠正希

のまも音楽をもっと身近なものにしたい。
 さくらウクレレスタジオ 橋本英明(ちりばバ)

建築家になりたい。人が住みやすくて色々な家数が実現になれるような家設計したい。
 いなべ総合学園高等学校 演劇部1年 リイヤ

お店の発展と、地域の皆さんにとって「美味しい」を表の店「なりたたい」。
 赤そば茶屋 伊藤由美子

いなべの街において楽しく働けておもしろく遊べる人が、これらとどん増えることを思い描いています。
 理髪 株式会社イイヒ 田中祐人

やりたいことをやることを大事にしたい。やり抜いて人生を謳歌したい。
 いなべ総合学園高等学校 美術部1年 ゆづりん

人を笑顔にできる職業に就きたい。
 大安中学校3年 小倉佑菜

いなべだから経験できることを増やして、いなべだと経験できないことを減らしたい。
 一般社団法人グリーンクリエイティブいなべ 伊藤祐輔

立派に働けるようになって、地域に貢献したい。
 いなべ総合学園高等学校 吹奏楽部3年 二宮 風央華

誰もがイキイキと生きやすくなりますように。
 子育てネットワークいなべ 服部純子

まちにもっとお店が増えて欲しい。
 山本儀八商店 山本昭彦

子役の仕事をしたい!!
 いなべ総合学園高等学校 美術部1年 ひろた

健康で暮らしたい。
 阿部 純代

来年までに球速 130km。
 大安中学校3年 小谷 真斗

自分の好きな事を大切にしている人になりたい。
 いなべ総合学園高等学校 美術部1年 石垣 瑞子

「何かしたい!」と声に出した方の味方になり最後の最後まで応援し続ける存在でありたい。
 一般社団法人グリーンクリエイティブいなべ 岡 恵美

誰もがイキイキと活躍出来る未来になって欲しい。
 いなべ暮らしの保健室 喜多村 孝子

どんな時も笑顔でなくさない自分になって、これから自分と接する人を笑顔にしたいです。
 北勢中学校2年 川瀬 七海

いつまでも働きたい。
 雑貨店イイヒ 日比 博史

いっぱい食べる人。
 大安中学校3年 岩花 蒼空

地域の人が集えるような場所になれば嬉しいです。
 赤そば茶屋 阿部 和子

日本を沸かせるエンターテイナー。
 いなべ総合学園高等学校 放送部2年 八島 勇次

自分の作ったものが相手に届くことをしたい。
 いなべ総合学園高等学校 美術部1年 咲

家族の幸せ。
 雑貨店イイヒ 日比 美紀

気軽に立ち寄れる場所を残していきたい。
 3rd floor Bookstore 山下 佳由

車関連の仕事をしたい。
 北勢中学校2年 佐野 圭

「差別は拒否の申請にしたい。平和な生活したい。」
 いなべ総合学園高等学校 美術部1年 みずの

子どもたちの選択が多い世の中にした。
 鈴鈴写真 浦田 真秀

地域の子ともたちと触れ合うことのできる場所でありたい。
 近藤玩具店 近藤 風澄

誰かでやりがって、活躍できる人になりたいです。将来は最高の業界で働けるようにたくさん努力をしたいです。
 員弁中学校3年 森谷 織羽

このまちで「チャレンジする人」を応援していきたい!!
 いなべ総合学園高等学校 美術部1年 伊藤 和昭

「この人であって」と思われた。
 いなべ総合学園高等学校 美術部1年 近藤 日向

これからも、新しいと思える仕事に携わってほしいです。日々感謝!
 一般社団法人グリーンクリエイティブいなべ 佐藤 佳穂子

金儲けしたい!
 黒だんく、健康計画 西 八州男

笑顔でいたい。そのために人と関わって楽しく生きたい。
 いなべ総合学園高等学校 美術部1年 コウ

もっとクリエイティブに自分の持っている表現力を活かして、地域に貢献できればいいと思います。
 一般社団法人グリーンクリエイティブいなべ 幸崎 幹人



来年までに球速130km。

あなたの描く未来

「あなたは将来、どんな自分になって何をしたいですか」
「今心の中に想い描いている願いや希望」を今号では「夢」とし、
三重県いなべ市を拠点に活動する人・暮らす人にインタビューしました。
それぞれの今の想いと、その眼差しを見ていただくと嬉しいです。



あなたの夢は、誰と叶えたいですか？
どこでなら叶えることができますか？
もしかしたら、
この“まち”で叶うかもしれません。

あなたも未来
未知の世界
ライフ（人生・生活）
生き方
を描いてみよう。

未来は、
今の自分がつくるもの。



描いた未来をカタチにする人



DATE

浦田 杏梨 Anna Urata

いなべ市在住の蠟燭作家。四季を感じながら独自の技法で蠟燭を作る。各地のギャラリーや店舗で個展やイベント企画、出店を中心に活動。長年の夢だった、蠟燭と雑貨の店「すす」のオープンに向けて準備中。今後はいなべ市阿下喜にある「メゾンヒガシマチ」2階が活動拠点となる。オープンは年内予定。

Instagram: su_su_mie

メゾンヒガシマチ 写真館・珈琲豆販売・本屋などの複合店
〒511-0428
三重県いなべ市北勢町阿下喜2696-3
11:00-17:00(月曜定休) ※店舗によりその他定休日あり
tel 0594 37 5289
Instagram: m_higashimachi

四季を感じ 暮らしを愛おしむ

元気が目覚めた朝には、家の周りを散歩する。そこから蠟燭作家・浦田杏梨さんの一日が始まる。途中で見かけた山の景色、空気、落ち葉や草木の色、土や石、季節ごとに感じる色味を写真や目で記憶し、作品へと表現する。そんな暮らしと寄り添い、蠟燭を作り続けて15年。

現在は大好きな鈴鹿山脈が見えるいなべのまちで、長年想い描いていた蠟燭と雑貨の店「すす」のオープンに向けて準備中だ。引越しや結婚、家族が増え、15年の間に環境や考え方も変わったけれど、心の中にずっとある大切なことは「日々の暮らし」。子どもの成長、夫婦の時間、友達のおしゃべり、いなべの空気感。大切なひと時を蠟燭として閉じ込めておきたい。その想いが制作意欲へと繋がり、アイデアが広がり、エネルギーに変わる。

「作りたいイメージが表現できず、うまくいかないことも多いです。でも、試行錯誤する時間がすごく楽しい」。蠟燭の色と自分と向き合った分だけ、いつも見ている景色に近い作品を仕上げられるそう。作品は、絵画や写真を飾るように身近に置いて、灯してもらえたら嬉しい。そして、手にとってくれた方と「この色は、いなべのあの景色です」なんて話も一緒にしたいと言う。

「表現できる場所を作りたい」。その気持ちが原動力となり、いよいよカタチになろうとしている。これまで杏梨さんが真摯に向き合い、培ってきた表現の可能性を「すす」でさらに魅せてくれると思うと、今からとても楽しみだ。

(文・山下 佳苗)



藍と木灰色の蠟燭。「自分の作品をかっこよく、気分良く飾りたい」そんな思いが込められた新店舗「すす」では展示方法にも注目したい。



今年から作り始めた手でこねる作品。まるで命が宿っているかのよう。

灯して楽しむ

蠟燭が美しく見えるのは灯している時。揺らめく炎、溢れる灯りを存分に楽しんでほしい。蠟が少なくなったら新たに追加したり、かけらを集めてまた何かを作ったり。「すす」では蠟燭を長く楽しむご提案もしていく予定だ。



① みんなが集えるワークショップスペース。勉強会など開催。② 台湾茶（蘭の花）Hot:550円（税込）。台湾茶器やドライフルーツと一緒に楽しめる。③ 入り口の様子。入る前から気分が良くなる店のロゴ看板。

心遣いが溢れる場所

いなべのまちにまた、心踊る場所を見つけた。2021年12月、古民家を改装してオープンした「雑貨店イイヒ」。雑貨を始め、生活に必要なモノ、作家作品、ウオーキンググッズなど手作りや天然素材をメインにセレクトした商品が約500点並ぶ。モノだけではなく、季節移ろう藤原岳を眺められる縁側、お茶を楽しむ畳の間（喫茶スペース）、大きい黒板が目印のワークショップスペースも、遊びや勉強など、目的に合わせて楽しく活用できるようになっている。営むのは日比博史・美紀ご夫婦。

「30年以上勤めた会社で60歳を迎え、立場的にも変化がありました。今後の生活や体力のことを考えて、前から思い描いていたことをしよう。と退職を決意。元気なうちに色々始めたかったです」と博史さん。その思いに美紀さんも快諾したそう。

物件探しから始まった店作り。10件以上探して辿り着いたのがいなべだった。

「最初からいなべと想っていたわけではなく、古民家にこだわっていたわけでもなくて（笑）。偶然見つけた物件に一目惚れし、即決しました。そこからいなべを知っていくと、なんて面白い場所なんだと。とても気に入っています」

商品は2人が「いいな」と思ったモノをセレクト。それがあると気分がいいなと感じられるのがポイントだそう。商品に添えられている手づくりの紹介文や「○○は、モノづくりが得意な美紀さんが担当。生活に取り入れるイメージがしやすいよう、さまざまな工夫がされています。お客様が楽しんで、気分が良くなってくれたら嬉しいという想いからだ。」

「いい気分」を増やして、振り返った時に「いい日だな」と感じてもらえたら、そんな場所でありたいと、店の名前にも込めた「イイヒ」。その想いは空間全てから伝わる。

「雑貨店だけれど、それより生活に密着した何かをしたいと思っています。イベント開催や喫茶もそのひとつ。子育て世代の方がくつろげるのももちろん、子どもが独立し、自分の時間が増える、今から何をしよう、私たちが同じ気持ちを持って、同年代の方にも来ていただきたい。話をし、起業や趣味など、今後の生活で何か力になればいいな」と2人は言う。

ご夫婦ともに、ルディック・ウォーキングの公認指導員。それを活かして、健康づくりのため正しい姿勢でいなべを散歩するイベントを、2ヶ月に1回開催している。健康じゃなく働けないし、好きなこともできなくなってしまう。そして何歳になっても趣味や没頭する何かに出会えることがあつてほしい。と知ってもらいたい。心も体も健康でいるための活動だ。

いろいろご提案する中で、特におすすめているのが、お茶の時間。少しでもくつろぐ時間を作ると何だかいい気分になる。その時間をゆっくり楽しんでほしいと言っている博史さん。

「種類もたくさんあって幅広く楽しめるし道具も知っていくと奥深く面白い。そんなこともお伝えしたいですね」

今後はいろいろな人が集まり、お茶や会話を楽しめる。地域の拠点や交流の場にしていきたい。そして、孫の世代まで日々楽しく過ごせるように今から基礎を作りたい。それが2人の描く未来だ。

入り口から広がる優しい雰囲気、店内全てに感じる心遣い。ここにしかない空気感をぜひ味わってほしい。そして、「何だか今日は気分がいいな」そう思える日や人が、この先もっと増えることを願う。

自分にとって気分が良くなるものは何なのか。改めて思いを巡らせたくなった。

（文・山下佳苗）

夢をカタチにした人



DATE

雑貨店イイヒ

〒511-0431
三重県いなべ市北勢町別名203-2
10:00-18:00(月・火曜定休)※臨時休業あり
tel 0594 87 5768

@zakka_iihi

いなべ市で「クリエイター」を目指しませんか？

三重県いなべ市では、自分の得意とすることを生業（暮らしを立てるための仕事）にしている方がたくさん居ます。今回は、「カメラマン」と「デザイナー」を目指したい方に向けて、企画のご案内です。既に、カメラマンやデザイナーとしてご活躍されてみえる方も、ぜひ！この機会にご参加ください。

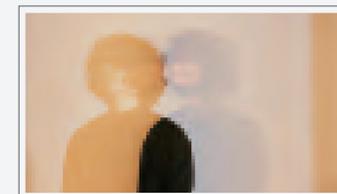
目指すゴール

2023年2月末に発行予定の inabe NOWTO 6号の制作チームに加わっていただき、「カメラマン」「デザイナー」として、一緒にお仕事いただきたいと考えています。

カメラマン講座 1/14 Sat

内容

inabe NOWTO メインカメラマンの浦田貴秀さん(鈴鹿写真)を講師に迎え、撮影の基本をはじめ、プロカメラマンとして大切にしていることや、チームでクリエーションするにあたってのコミュニケーション手法、デザインとカメラの関係性などを教えていただきます。



浦田 貴秀

2014年からビデオカメラマンとして活動を始める。傍らで写真も撮り続け、今では写真家に転身。第7回 SONY スペシャルフォトコンテストで銀賞受賞。自分らしい写真・動画をコンセプトにさまざまなジャンルを撮影。

開催日程	2023年1月14日(土曜日) 10:00-12:30頃まで
会場	メゾンヒガシマチ(予定) 三重県いなべ市北勢町阿下喜 2696-3
定員	5名
参加費	無料
条件等	1 高校生以上

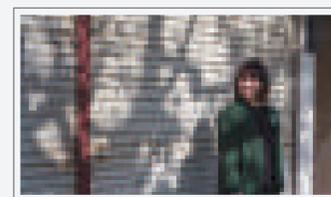
いなべ市内在住の方、もしくは市外の方で、今後いなべ市を拠点にカメラマンとして活躍したい方やカメラマンという職業に興味のある方。

ご自身のカメラをご持参ください。

デザイナー講座 1/21 Sat

内容

inabe NOWTO デザイナー / ディレクターの山下佳苗さん (granne design) を講師に迎え、デザインの基礎やイラストレーター (Adobe Illustrator | グラフィックデザインソフト【アドビ公式】) ソフトの基本の使い方、プロのデザイナーとして大切にしていることなどを教えていただきます。



山下 佳苗

名古屋芸術大学デザイン学部デザイン学科卒業
大阪、東京のデザイン事務所でグラフィックデザイナーとして勤務。2020年にUターンし開業。
紙媒体やロゴデザインなど制作する傍ら、2022年1月名古屋書店「granne308books&gallery」をいなべ市北勢町阿下喜のまちにオープン。

開催日程	2023年1月21日(土曜日) 10:00-12:30頃まで
会場	メゾンヒガシマチ(予定) 三重県いなべ市北勢町阿下喜 2696-3
定員	5名
参加費	無料
条件等	1 高校生以上

いなべ市内在住の方、もしくは市外の方で、今後いなべ市を拠点にデザイナーとして活躍したい方やデザイナーという職業に興味のある方。

ご自身のノートパソコンをご持参ください。

Schedule 2023 講座受講後のスケジュール

- 01 1月14日(土)または21日(土) 講座受講
- 02 カメラマン講座受講者の中で希望者【1月末頃】 inabe NOWTO 6号の取材同行、撮影予定
- 03 デザイン講座受講者の中で希望者【1月末頃】 inabe NOWTO 6号の取材同行、その後デザイン制作
- 04 2月中旬 inabe NOWTO 6号入稿に向けて調整
- 05 2月末 inabe NOWTO 6号発行予定

各講座の申し込み方法

メール info@inabe-gci.jp
氏名 / 電話番号 / 希望講座名と日程を本文に明記の上、お申し込みください。

申し込みフォーム
QRコードを読み込んでいただき、お申し込みください。



お問い合わせ (一社) グリーンクリエイティブいなべ tel 0594 72 7705



vol.6

胡麻豆腐

今回の先生



長屋素子さん

藤原町、鼎にある龍雲禅寺に嫁がれて50数年十九代続く寺を守り継ぎ、さまざまな地域の人との交流を楽しみながら暮らし日々賑やかに生活を送る。好物 / こんにゃく

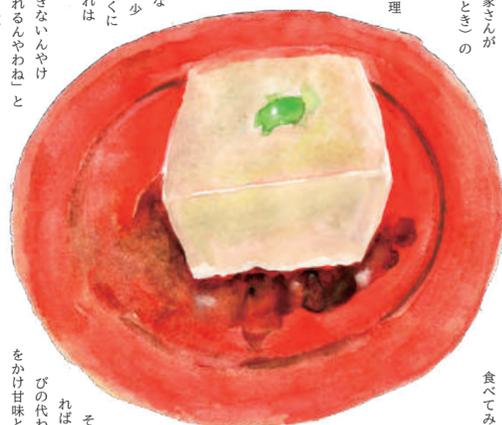
川瀬 知代

イラストレーター / アーティスト
個展など発表の他、APレルや書籍などにて絵を描く
[粒粒]の名で食にまつわる活動を行う。
2020年末に故郷いなべに拠点を移す

精進料理は好きですか？ 私はとも興味があります。野菜はもちろん、特に豆腐料理が大好きなのですが、今回は、藤原町の鼎にある臨濟宗のお寺「龍雲禅寺」の素子さんに「胡麻豆腐」の作り方やお話をお聞きしました。今回、私は初めて龍雲禅寺に行かせてもらったのですが、入口には13の石像が並び、門のそこには観音様を居られ、なんと立派で美しいお寺だわ！と感嘆しました。いなべ市内には大きくて立派なお寺がたくさんありますね。近年はコロナ禍によりできていないそうですが、本来であれば、年に4回ほど檀家さんがお寺にお参りした後に御斎(おとき)の精進料理をいただきます。

しかもお食事は、仕出し料理を出前したものと違っては全く手料理のみで用意なさるそう。私には勝手に、そう思ったことは、昨今ではもう無いのかなと思っていたので、市内のお寺でも実際にあるという事に驚きました。会の前日までに、素子さんとお嫁さんで、仕込みや器やら、もろもろの準備をされ、当日は、檀家さん方に盛り付けや配膳などをお手伝い頂くそう。少なくても30人、多い時は80名近くにもなる会もあるそうです。それは大変ですっ！「だからそんな驚いた料理はできないわね」と、みんなに助けてもらってやるんやわね」と、優しい笑顔でおっしゃる素子さん。

こんな感じ、と見せて下さった写真には、朱色の漆の膳に器が並び、豆や大根など季節の野菜料理が盛り付けられていて、シンプルでも美しいものでした。「胡麻豆腐」も春や秋の行事に、昔から変わらず出される定番の一品だそうです。精進料理は材料も作り方も至ってシンプルなものが多いですが、シンプルだから食材の良さが引き立ち美味いんですよね。麻豆腐の材料や作り方も驚くほどシンプル！



「簡単なやつと鍋に付けて長いこと練つとかなあかんのが大変」とのこと。で、濾して鍋に入れたら、強火にかけよく混ぜていると、次第にドロドロとしてくる。決してそこでやめてはいけません！そこから少なくとも更に10分は練り続けなければなりません。根気仕事ですね、わざわざの代わりに生薬を添えることもあるそうです。蜜をかけ甘味としても喜ばれそうな気がします。



誰かといひ、顔を見合わせて話しをし、一緒に食事をする。そんな当たり前のように思っていた事が、当たり前ではなくてしまった。人と会う事が、どれだけ生きる力をもたらしてくれていたのかを痛感しています。「もう以前と同じようにとはいかないだろうけれど、またみんなが集まれる日が来るのを待ち望んでいませう」と優しい笑顔で話される素子さん。その笑顔に癒され、美しい手料理の膳を囲んで、みなさんが元気に再会される事を私も待ち望んでいます。



掲載募集

いなべ市の「今」をみつめ・考える、まちづくり情報誌「inabe NOWTO」では、掲載させていただける市内店舗、活動団体、事業者、人、もの、ことなどを募集しています。以下要綱を必ずご確認のうえ、興味ある方は、参画いただけると嬉しく思います。

募集要項

対象者

いなべ市内在住、いなべ市を拠点に活動している方、もしくは、今後いなべ市を拠点に活動される方

掲載のタイミング

掲載時期等は当方で決定いたします。ご了承ください。

掲載費用、掲載方法等

費用は基本「無料」となりますが、プロモーションや広告・宣伝等、掲載内容によっては有料となります。また、掲載方法については、inabe NOWTOの世界観に応じたデザインを当方に制作させていただいての掲載となりますので、ご了承ください。

媒体概要

タブロイド版、12Pカラー、各号5,000部 / 2回発行
設置場所：いなべ市関連施設、市内外関連店舗など

ご相談・ご確認は、グリーンクリエイティブいなべ事務局(担当 荒木)まで、お問い合わせください。

応募先

メール info@inabe-gci.jp
郵送または持ち込み 〒511-0428 いなべ市北勢町阿下喜31番地 いなべ市役所2階
グリーンクリエイティブいなべ事務局
※持ち込みの場合の受付時間：平日 9:00-17:00
お問い合わせ (一社) グリーンクリエイティブいなべ tel 0594 72 7705

